

THE WEEKLY NEWS OF EAST KISARAZU



国際ロータリー第 2790 地区
木更津東ロータリークラブ

2019-20 年度

●例会日 毎週水曜日 PM12:30~1:30 ●例会場 オークラアカデミアパークホテル TEL 0438-52-0111
●事務局 木更津市東中央 3-5-2 第2 三幸ビル 101 TEL 0438-25-0716 FAX 0438-25-0718

2019-20 年度国際ロータリーテーマ

ロータリーは世界をつなぐ ROTARY CONNECTS THE WORLD

第 19 回 例会 NO. 2476

2019 年 11 月 27 日 (水)

日本百名城 今治城【愛媛県今治市】



《今年度のトップ写真は日本百名城を掲載いたします。撮影者：栗坂禎一会員》

■司会進行 大澤藤清 副 SAA



- ◆点鐘 加藤智生会長 12時30分
- ◆Rソング「それでこそロータリー」
- ◆出席 会員 46 名
出席 32 名・欠席 14 名
- ◆出席率 74.41 %

◆前々回出席率 80.00 % 修正後出席率 80.00%

◆欠席者【敬称略】

嶋津正和・齊藤新一・林田謙志・内田 重
大里光夫・鈴木秀幸・藤野宏治・渡邊元貴
豊田文智・小林千晃・小林裕治

ホームページ <http://ki-east-rotary.ala9.jp>

◆メイクアップ【敬称略】

- ・11/27 第2回戦略計画特別委員会
山田修平 林孝二郎 加藤智生
松岡邦佳 渡邊慎司 近藤直弘
塚本秀夫 吉田和義 鶴岡大治
堀内正人

◆結婚祝【敬称略】

- ・11/23 大隅義一
- ・11/24 宮寺順子
- ・11/24 塚本秀夫

おめでとうございます!



木更津東ロータリークラブ

国際ロータリー

会 長 加 藤 智 生
幹 事 藤 永 範 行
編 集 堀 内 正 人

RI 会 長 マーク・ダニエル・マローニー
地区ガバナー 諸岡靖彦
ガバナー補佐 小川義則

◆誕生祝【敬称略】
11/6 鈴木克己

お誕生日
おめでとう!



■ゲストのご紹介 加藤智生会長
R財団資金推進管理委員会
副委員長【市原中央RC】 北村謙介様

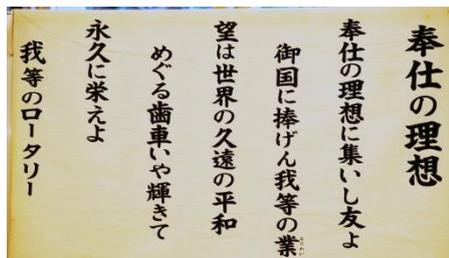
■会長挨拶・報告 加藤智生会長



本日はロータリーソングについてお話しさせていただきます。普段歌っているロータリーソングですが、実は4つだけでは無いのをご存知でしょうか？当クラブでは、「奉仕の理想」「我らの生業」「それこそロータリー」「手に手つ

ないで」の4つしか歌っていませんが、他にもいくつか存在します。たとえば「四つのテスト」という歌もあるそうです。今日はその中の一つ「奉仕の理想」についてお話しさせていただきます。

1920年（大正9年）10月20日東京にはじめてロータリークラブが創立されてから例会では英語によるロータリーソングが歌われていたそうです。それから10年、1930年に神戸の地区大会で日本語によるロータリーソングを作るといものが採択されました。それから5年後の1935年京都での地区大会で、募集した新作の「日本語によるロータリーソング」の発表が行われました。投票の結果、



- 第一位 「旅は道ずれ」
- 第二位 「奉仕の理想」
- 第三位 「平和を人の世に植え」
- 第四位 「我らの生業」

第一位に当選しました作品は、作曲で一部に盗作があったので失格となり、二位だった「奉仕の理想」が、第一位に繰り上げ当選となりました。

作詞 前田和一郎（京都RC）

作曲 萩原栄一（東京RC）

作詞者の前田和一郎氏は、京都RCの会員で国際派の活動的なロータリアンでした応募した原詩は、奉仕の理想に 集いし友よ [世界に捧げん] 我

らの生業・・・でした。当時のガバナー村田省蔵氏は、国粹主義者で著名な方で、愛国心が特に強く、新ソングの選考に当たり「世界に捧げん」を「御国に捧げん」と変えなければ、当選は無効とするという通達を出したそうです。

前田氏は、涙を吞んで変更を承認されましたが、亡くなる前、親しい友人を呼んで、「もし出来ることなら何時の日か、原詩の『世界に捧げん』に戻して頂ければありがたい」と言ったのが、遺言と言われております。

ちなみにわたしが好きなロータリーソングは「それこそロータリー」です。

まるで幼稚園で歌うお遊戯の歌みたいですね。

■幹事報告

藤永範行幹事

1. 幹事報告

1) 米山奨学会及びR財団への寄付金については、11月26日（火）付けにて送金手続きをさせて頂きました。R財団への27日以降の寄付は12月レートとなりますのでレート確認を事務局までお願いいたします。



2) 本日、例会終了後「第2回戦略計画特別委員会」が開催されます。該当委員の方のご出席をお願い致します。

2. 他クラブからのお知らせ

1) 袖ヶ浦RC・君津RCより「例会変更のお知らせ」が届いておりますので回覧いたします。

3. その他のお知らせ

1) 特になし

■指名委員会報告

内田 稔委員長

11月20日に開催された指名委員会からの報告がありました。

2020-21年度役員【敬称略】

- ・副会長 大里 光夫
- ・副幹事 塚本 秀夫
- ・会計 石渡 雄悟
- ・理事 山田 修平
- ・理事 渡邊 元貴
- ・理事 堀内 正人
- ・理事 石田 亨
- ・理事 吉田 和義



■委員会報告

◇国際奉仕・R財団委員会
米山記念奨学会委員会

鶴岡大治委員長
吉田和義委員長



R財団および米山記念奨学会への寄付金の報告がありました。

◇ニコニコボックス クラブ管理運営委員会

石渡雄悟会員

石渡会員より、12月付けにて転勤のため退会される旨の報告がありました。



・石渡雄悟会員
この度、12/2付で蘇我支店へ転勤となりました。1年5か月と短い期間でしたが大変お世話になり感謝しております。ありがとうございました。

- ・鈴木克己会員
誕生日祝いありがとうございました。
- ・大隅義一会員
きれいなお花をありがとうございました。57回目の結婚記念日でした。
- ・塚本秀夫会員
すてきな花束をありがとうございました。部屋が明るくなりました。
- ・宮寺順子会員
結婚記念日のお花ありがとうございました。とっても嬉しかったです。
- ・吉田和義会員
米山の寄付にご協力いただきありがとうございました。
- ・堀内正人会員
本日は、地区財団委員会でご一緒させていただいている2790地区きっての切れ者の北村様から卓話を頂くことになりました。ありがとうございます。とっても有意義なお話が聴けると思います。よろしく願いいたします。

■例会アワー

国際奉仕・ロータリー財団委員会
司会 委員長 鶴岡大治 会員

《本日の卓話は、R財団資金推進管理委員会
副委員長 北村謙介様です》

卓話者 R財団資金推進管理委員会
副委員長【市原中央 RC】 北村謙介様
《ロータリー財団について》

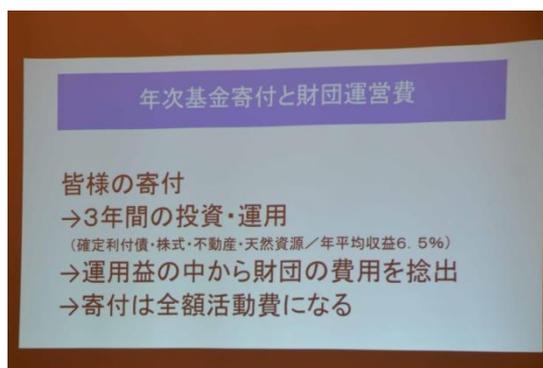


みなさんこんにちは。財団資金推進管理委員会副委員長の北村謙介と申します。本日はロータリー

財団について簡単にお話させていただきます。なにぶん私もロータリー歴は短いものですので、勘違いなどあるかもしれません。その際はぜひ教えていただきたく存じます。調べたうえ、正確なところをご返答させていただきます。

◇ロータリー財団の歴史

みなさんは、「世界で良いことをしよう」(Doing good in the world)という標語を知っていますか。ロータリーの国際大会において、正式な標語として決定されたものです。この標語の意味を知るために、ロータリー財団の歴史をごく簡単にご紹介いたします。ロータリー財団は、世界第一次大戦後、ヨーロッパの戦傷者を支援する機運がアメリカにおいて起きました。そこで、アーチクランフが、1917年6月18日アトランタで開催された第8回ロータリー年次大会において、世界でいいことをするための基金として設立したものです。ロータリー財団はエンドポリオナウを標語に掲げ、ポリオ根絶運動を行ってきたほか、人道的奉仕として、6つの重点分野「平和と紛争予防」「紛争解決」「疾病予防と治療」「水と衛生」をもうけています。このように、ロータリー財団は設立当初から世界でいいことをするための組織として存在しているのです。



◇地区ロータリー財団について

次に、この2790地区において、地区ロータリー財団がどのような働きをしているのかをご説明させていただきます。よりみなさんにとって身近な話題になるかと思いますが、国際ロータリーに関する話でもあります。2790地区ロータリー財団では、年に3つの大きなイベントがあります。



①地区協議会、②財団セミナー、③補助金管理セミナーです。クラブの財団委員長にはもっばらご出席いただいていることかと思えます。特に、③補助金管理セミナーを受けていただかないと、ロータリー財団から当該クラブに補助金を支出することができなくなってしまいます。なお、

地区ロータリー財団は資金を管理しておりません。ロータリー財団から地区ロータリー財団に支給されたものを、地区ロータリー財団から申請された各クラブに送金しています。たとえば、将来有望な若者が当該クラブを通じてグローバル補助金の奨学生に申し込みたいと考えても、当該クラブは補助金を申請する資格がないため、お断りをするしかなくなってしまいます。このような悲しい事態が起こらぬよう、補助金管理セミナーにご参加いただき、すべてのクラブにクラブ覚え書き(MOU)を提出していただきたいと思っております。

2790地区ロータリー財団統括委員会は、財団資金・推進管理委員会、グローバル事業補助金委員会、地区補助金プロジェクト委員会、奨学生・学友委員会、ロータリーポリオプラス委員会、ロータリー平和フェロシップ委員会等の小委員会に分かれております(次年度から少し名前が変わるようです)。

一年の大まかな活動としては、財団セミナー→補助金ハンドブックの作成→補助金管理セミナー→申請された補助金に対する審査及び助言→地区協議会となっており、一年を通じて各小委員会が活動しているといった状況です。

各小委員会の活動ですが、資金推進管理委員会は、各クラブの寄付状況を確認し、寄付をお願いしております。毎年問題となるのが寄付ゼロクラブです。年次基金に寄付していただけないクラブについて、「寄付ゼロクラブ」と呼んでいます。日本に所在する約2300のロータリークラブでは、過去3年間に渡り、寄付ゼロクラブがゼロとなっております。したがって、我が2790地区にて寄付ゼロクラブが発生すると、2790地区にとっても、当該ロータリークラブにとっても、大変不名誉なことになってしまいます。なので、心苦しくはありますが、いつも寄付をお願いしている次第です。

グローバル事業補助金委員会についてです。グローバル事業補助金は、6つの重点分野を中心とした人道的奉仕に関する補助金で、大規模な国際的活動を支援するものです。プロジェクトが持続可能かつ効果が測定可能であることが必要です。この委員会が中心となって地区ロータリー財団は、補助金申請要件に合致しているかを確認し、合致しない場合にはクラブにその旨を伝え、修正を促します。(最終的な審査はロータリー財団がします)。

地区補助金委員会についてです。地区補助金は、地元や海外でのロータリーの目的に即し、地域社会のニーズに対応した比較的規模の小さい、一年間で簡潔する短期的な活動への補助金です。申請について、地区補助金委員会が中心となって、ロータリー財団にて審査します。

個人的には、この地区補助金は、クラブ活動の促進に役立っているように思います。単なる物品提供ではダメ、ですとか、去年と同じ内容はダメとか、制限はいろいろあるものの、意義のある活動ができるのではないのでしょうか。

昨年度は貴クラブは、「太田山公園を桜でいっぱいにして」というプロジェクトでご申請いただきました。とても素敵なプロジェクトだと思います。

奨学生・学友委員会は、現在の奨学生及び過去の奨学生を所管する委員会です。

ロータリーポリオプラス委員会についてです。ポリオプラスとは、1985年に設置された地球上からポリオをなくす目的のロータリー財団の事

業です。ポリオ根絶運動についてもたらされた成果全体(他の主要感染症の追放、健康面での効果や物流ネットワークの構築など)をプラスと呼んでいます。

ロータリー財団管理委員会と国際ロータリー理事会は、世界からポリオがなくなったと証明される日があるまで、ポリオ撲滅が引き続き国際ロータリーとロータリー財団の第一の目標であり、目標でなければならないとしています(ロータリー財団商店11.030.)。この委員会では、世界におけるポリオ発症について監視するとともに、募金や啓蒙活動を行っています。

ロータリー平和フェロシップ委員会についてです。ロータリー平和センター提携大学で学ぶ最高100名のフェローが世界中から選ばれ、ロータリーからフェロシップ(全額支給の奨学金)が授与されます。この奨学金をロータリー平和フェロシップ、ロータリー平和フェロシップを受領する方をロータリー平和フェローと呼んでいます。この委員会では、申請手続や海外からのロータリー平和フェローとその受け入れをするロータリアン(カウンセラーと呼んでいます)の所管をしております。

いかがでしょうか。ロータリー財団について興味をお持ちいただけただけでしょうか。

「寄付は第二の奉仕」とよく言われますが、単に「お金を出すかどうか」ではなく、まずは、みなさん自身が関心をお持ちになった活動に寄付をしてみたいかがでしょうか。たとえその寄付が少額だったとしても、皆さん自身が寄付にかかる活動に関心を持ち、参加するなど、関わりを持つことに意義があるように思います。そして、その寄付が、みなさんのクラブ活動や地域の活性につながり、2790地区、ひいては「世界で良いこと」をすることにつながっていくのではないのでしょうか。

ご静聴ありがとうございました。



《有意義なお話し、ありがとうございました。》

点鐘 加藤智生会長 13:30